

りさちゃん通信41号

伊勢リサイクルプラザ
伊勢市西豊浜町653番地
TEL/FAX 0596-38-2800
http://www.iserisaikuru.jp
Email:eco@iserisaikuru.jp
平成26年12月吉日発行

第25回環境学習会のお知らせ

「海から魚が消える日」



講師 海の博物館 館長 石原 義剛氏

とき：平成27年3月14日(土) 13時30分～15時

ところ：伊勢リサイクルプラザ 伊勢市西豊浜町653

参加費：無料 事前申し込み：不要

お問い合わせ：伊勢リサイクルプラザ 0596-38-2800

海は命のふるさとと言われてます。

海からいただいた命を、陸での豊かな暮らしを追い求める余り、ふるさとを汚染し、未来の命を奪っている事に気づいているでしょうか？

今回は、“いのちのふるさとへの警告を” 皆様おなじみの「海の博物館」館長石原義剛さんから聞かせていただきます。

石原さんは、「救え！ われらのいのちの海を」(SOS/Save Our Sea)という合言葉で環境問題を考えるキャンペーンを展開。「SOS」という名の雑誌も発行して、環境を守るためのさまざまな意見や論文、事例などを紹介して訴えて続けておられます。

前回の自然農法で生きる池添さんに続いて、地球にやさしい環境スタイルパート2。この貴重な学習会に、一人でも多くの皆様がお出かけくださいます様心よりお待ちしております。



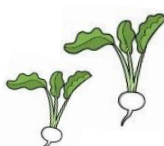
地球に優しい環境スタイル

自然農法に寄せて

肥料は与えず、耕さない、草も引かないで野菜が育つなどと考えたこともなかった。“池添さんは、鎌だけ持って畑にいるよ”などと、時々伝え聞いたのを機に、私も手探りで始めて、今2度目の冬野菜、大根・ごぼう・にんじん・小かぶ・小松菜など、たいていの物はこともなげに育ち、食卓を賑わせてくれている。

刈り草を野菜の根元へ置いていくのが、唯一肥料としての施しだから、まさしく“草は宝”。ミミズが増えてきたのも、土が豊かになってきた証で、とても嬉しい。青虫やじんど虫、カメ虫とも出会うが、まだ一度も殺したことはない。こんな農法で大地からたくさんのものをいただき、畑に居ると私達に必要なものの全ては、この偉大で神秘的とも言える精密広大な宇宙、地球の営みの中から授けられていることに気づく。感謝したい。

樋口 明美



ほったるのはもったいない

平成26年度 もったいない教室の予定

もったいない精神を とことん活かそー！

| 講座名 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------------|-----------|-----------------|-----------------|
| 手芸・小物教室 | 25日(日) | 1日(日) 22日(日) | 1日(日) 22日(日) |
| 布草履 | 11日(日) | — | 8日(日) |
| 布のリサイクル教室 | — | 14日(土) | 14日(土) |
| 新聞でコサージュ | — | 21日(土) | — |
| 牛乳パックでいす | 17日(土) | — | — |
| 牛乳パックでペン立て | — | — | 21日(土) |
| E M 石けん | 10日(土) | — | 7日(土) |
| E M ぼかし | 24日(土) | 28日(土) | 28日(土) |
| 【受付開始日】 | 【9日(金)から】 | 【10日(火)から】 | 【10日(火)から】 |

- ★ 問い合わせ：伊勢リサイクルプラザ 0596-38-2800
- ★ 申し込み：開催日の1か月前から前日まで受け付け、
「EMぼかし」は上記期日より受け付けます
- ★ 対象者：伊勢市、明和町、玉城町、度会町に在住または在勤者を対象とします
- ★ 時間：午前10時から正午
- ★ 上記の教室は、いせトピアの「まなびのパスポート」の対象になります。

今年も笑顔で、もったいないフェア！2014



11月29日、恒例のもったいないフェアは直前まで降り続けていた雨が開会のアナウンスを合図に雲間から陽の光が差し込む……まさに劇的な幕開けとなりました。

“ほったるのはもったいない”をテーマとした、様々な取組みが紹介され、会場は2000人余の参加者の笑顔の花であふれていました。

その一端を紹介して今後の取り組みにつなげたいと思います。

